

いなかだて

光田寺小学校6年 岩谷美紀子さん 書

5 | 2006 第 603 号

伝統のポーノ神送り

4月2日、田舎館地区で伝統行事であるポーノ神送りが行われ、子どもから大人まで約40名が参加しました。当日は小雨のばらつく中、木を束ねて作った「ささら」という楽器のリズムに合わせて部落内を練り歩きました。太鼓の音を聞いて出てきた近所の人たちも古き良き光景に目を細めていました。

今月のおもな内容

特集「犯罪・事故から 地域を守る」	2
話題いろいろ	5
デービットさんの 国際交流コーナー	7
お知らせ	8
戸籍の窓	10



広報の早期配布にご協力をお願いします。

特集

犯罪・事故から地域を守る

— 村内には犯罪や事故から身を守る手助けをしている団体が数多くあります。今回はその活動の一部と新しく改正される道路交通法について紹介します。—



田舎館小学校で行われた交通安全教室。児童173人が自分の命を自分で守る方法を学びました。

事故から地域を守る

4月6日から15日までの10日間にわたって行われた春の全国交通安全運動。交通安全母の会は4月6日、役場前で紅白もちを配布し、道行く車、1台1台に「気をつけて運転して下さい」と声をかけます。

交通安全母の会々長の稲葉昌子さんは「夜間の交通事情を考えて、反射材の普及をいつも呼びかけています。私は普段身につける靴やかばんなどにも反射材をつけていますよ。でも何よりも子どもとお年寄りに優しい運転が大切です」と話してくれました。



交通安全母の会々長・稲葉昌子さん



交通安全母の会と交通指導隊が紅白もちを配布。(4/6)

交通安全母の会では、交通安全運動で紅白もちや手作りのマスコットを配布し、交通安全を呼びかけています。そのほかに村交通安全協会とともに、3月には村内小学校に入学する新1年生のために、下敷きと足型ストップマークを寄贈するなど、さまざまな活動を展開しています。

このような活動の成果もあって、村内の交通事故は、死者・負傷者ともに平成15年をピークに年々減少しています。しかし、残念なことに県内の交通事故概況を見ると、高齢者(65歳以上)

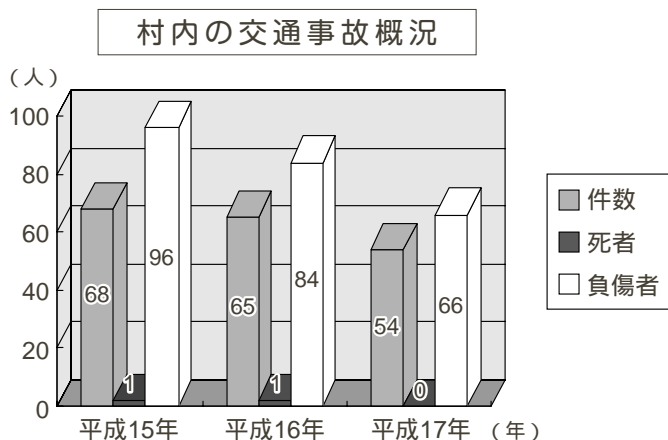


交通指導隊と交通安全母の会が協力して村内通学路で街頭指導を実施。(4/10~13)

が犠牲になる事故は増加傾向にあり、前年度と比べても平成18年3月31日現在で、5人多く亡くなっています。(青森県交通対策協議会調べ)車は急に止まれないということを再認識し、ドライバーにも目立つように、夜間外出する時には反射材を身につけるなど、いろいろな工夫も必要です。通り慣れた道路ほど油断してしまうものです。左右の確認を徹底しましょう。

シートベルト及びチャイルドシートの着用が交通事故発生時における被害の防止・軽減と、交通安全意識の高揚に大きな効果があることから、運転者をはじめ広く県民に対して着用の徹底を呼びかけ、着用率の向上と正しい着用の普及啓発を図ることを目的として、5月までシートベルト・チャイルド

4月・5月は シートベルト・ チャイルドシート・ 着用強化月間



チャイルドシートの 必要性とポイント

- ①急ブレーキや衝突の瞬間、子供は自分の力だけで体を支えることができないため、車の内部にぶつかったり、車外に放り出されたりしてしまいう可能性が大人と比べて大きくなります。
- ②シートベルトはおおむね身長140cm以上の人で、小さな子供の体には合わないため、子供の体に合ったチャイルドシートの着用が必要です。
- ③車の構造や座席の形によっては取り付けられないチャイルドシートもあるので、購入の際は必ず確認しましょう。

シート着用強化月間となっています。平成17年中の青森県内交通事故死者79人のうち、自動車乗車中の死者は40人、うちシートベルト非着用者は16人(40%)となっており、非着用死者16人のうち7人(43%)は、シートベルトを着用していれば助かったと推測されます。

時速50キロでの壁への衝突事故は、高さ10メートルからコンクリートの地面に叩き付けられるのと同じくらいの衝撃があるとされています。事故の衝撃を少しでも軽くするために「命綱」を忘れずに着用しましょう。

犯罪から子どもを守る

④ベルトのゆるみや誤った取り付けをすると効果が発揮されないため、取扱説明書をよく読み、正しく取り付けましょう。

光田寺小学校では、平成17年度文部科学省から「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」に指定され、さまざまな面で児童の安全を守る活動を行ってきました。(次ページへ)



巡回車に青い回転灯を取り付け、不審者にプレッシャーを。

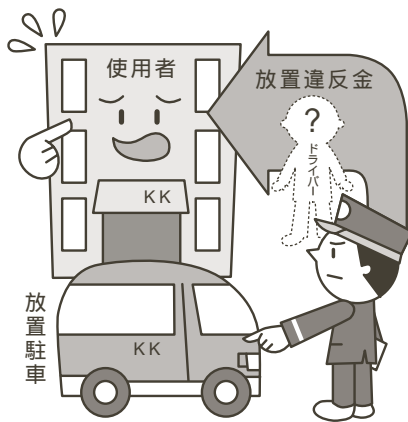
昨年7月には、光田寺「安全・安心」をつくる協議会により、「光っ子パトロール隊」が発足しました。「パトロール中」と書かれたマグネットシールを巡回車に貼り付けることで、常時パトロールできるようにしたほか、今年1月には学校安全ボランティアを募集し、下校時間帯に通学路の要注意地点で下校の様子を見守るなど、地域の目でも私たちの安全を確保しています。

また、地区住民の協力を得て「安全・安心110番の家」を設け、看板を立てるなど地域の方々の協力も欠かせないものとなりました。

放置駐車 取締りが強化!

改正道路交通法が平成18年6月1日に施行されます。警察官・交通巡視員に加え、民間の「駐車監視員」が地域を巡回し、確認した放置駐車車両に「放置車両確認標章」を取りつけることができますようになります。放置駐車とは違法駐車のうち、運転者が車両を離れて直ちに運転することができない状態にあるものをいいます。

放置駐車車両の使用車に「放置違反金」の納付が命じられます。ただし、違反したドライバーがすみやかに警察に出頭して違反を認め、その後反則金を納めた場合は、使用者の責任は問われません。使用者とは通常は車検証に記載された使用者が該当します。車の使用者が「放置違反金」を滞納し続けていると、その車の車検が拒否されます。これは、2005年の違反者のうち27%が反則金を支払っていないことを踏まえて定められるものです。また、財産の差し押さえによる「強制徴収」を受けることもあります。



死亡事故2年間ゼロ

村で死亡事故があったのは平成16年4月、前田屋敷の県道交差点付近で原付自転車車が停車中の車に追突した事故でした。それから2年、4月18日で田舎館村は、交通死亡事故2年間ゼロという快挙を達成しました。

20日には青森県警本部で表彰が行われ、村長と交通安全母の会の稲葉会長が出席しました。村交通安全対策協議会には表彰状が、交通安全母の会には感謝状が贈られました。村長は同日開催された祝賀会で「青森県の村の記録を更新できるように頑張りたい」と意気込みを述べました。

事故を起こさないようにするには、「自分だけは大丈夫」という意識を捨てるのが大切です。被害者にも加害者にもならないために、一人ひとりが交通事故の恐ろしさを心に留めておきたいものです。



新しい駐在さんを 紹介します!!

■川部駐在所・山口廣昭さん■

4月から川部駐在所に赴任してきた山口さん。前任地は弘前市の船沢だそうです。趣味は囲碁で、テレビもチェックすること。村民の皆さんに気をつけてほしいことは、車上荒らしに遭わないように車に貴重品を置かないこと。また、自転車の盗難防止のため二重ロックを!子どもたちは不審者の声かけ、連れ去りに気をつけてほしいとのこと。



県警本部で表彰を受ける村長

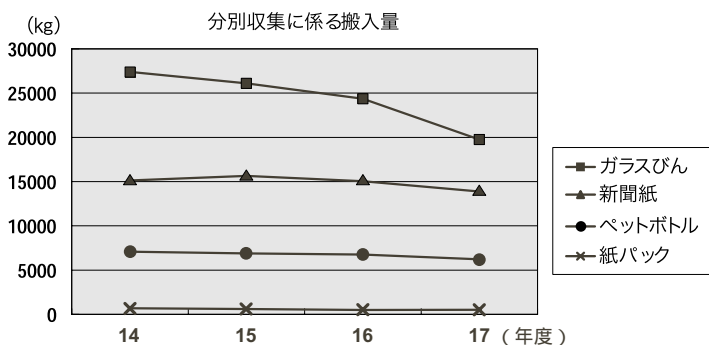


地域の環境整備にご協力を

4月5日、役場委員会室で資源ごみ分別排出指導員に委嘱状が交付され、村長は「環境整備にご尽力下さいますようお願いしたい」と述べました。分別排出指導員から開始時間を朝6時半から30分ずらししてほしいという要望がありました。共働きの方々の家庭事情も考慮した結果、リサイ

クルを推し進めるために現行通り実施することに決定しました。しかし残念なことに、この分別収集の搬入量は年々減少傾向にあります。環境のためにもリサイクルに協力をお願いします。なお、分別排出指導員の方々は次のとおりです。

平成18年度 分別排出指導員



高 樋	小野 誠一	川崎多兵衛
十二川原	工藤 レイ	品川千代枝
枝 川	工藤サツヨ	工藤 さち
垂 柳	相馬 進	相馬直四郎
田 舎 館	工藤 正二	工藤 藤城
八 反 田	阿保 勝則	阿保 睦夫
八 反 田	阿保 安夫	花田 一信
畑 中	佐藤 清美	稲葉 鉄郎
大 曲	原子 武徳	須藤武智雄
諏 訪 堂	田澤 清勝	松田キミヨ
大 根 子	浅利 ミネ	成田 京子
豊 蒔	一戸 弘子	一戸 善一

大 袋	葛西 正勝	葛西 貞恭
川 部	岩間 金蔵	須藤 直吉
駅 前	工藤多兵衛	鎌田ひとみ
和 泉	工藤与四郎	工藤 鉄雄
前田屋敷	後藤 ツヨ	西谷 仁
土 矢 倉	平澤 健三	平澤 昭彦
堂 野 前	福原 忠治	福原 れい
新 町	工藤 鉄郎	工藤 きわ
東 光 寺	中山 クニ	中山テツ工
二 津 屋	清藤 スワ	工藤 カツ
高 田	佐々木英明	中山きぬ糸

話 題 い ろ い ろ

きれいな村づくりを



4月9日、雪解けを待って村内一斉空き缶拾いが各部落で行われ、回収された空き缶が歴史民俗資料館裏に運ばれました。トレーラー2台分があふれるほどの空き缶が集まりましたが、目立ったのが古タイヤなどの不法投棄です。マナーを守ってきれいな村にしたいものです。

入所おめでとう



畑中保育所で4月2日、新しく入所する11人を含め81人の子どもたちが元気に入所式を迎えました。阿保睦子所長は「お友達と仲良く元気に遊んで下さい」とあいさつしたほか、佐藤隆司社長は「体と心を鍛え、土台をしっかりと築いて下さい」と歓迎しました。

家内安全を祈願して



十二川原地区で4月23日、ボーノ神送りが行われ、家内安全・五穀豊穡(ごうじゆう)などを祈願しました。当日は天気も良く約40人が参加し、ワラでへびや猿などの人形を作った後、部落内を練り歩きました。また、部落の境界地点に人形やのぼりを置き、一年間の安全を誓いました。

自分の手で野菜や米を



4月9日、埋蔵文化財センターで弥生田体験者説明会が開催され、「2000年前の水田遺跡で農業体験を」と20名が参加しました。また、現在作付けしている場所は総合案内所立地の関係で、来年度から変更となることが報告されました。田植えは5月21日に行われる予定です。

練習どおりできました



4月23日、村文化会館ホールで文化協会主催第11回芸能発表会が開催され、大正琴や舞踊、コーラスなど26プログラムが披露されました。日頃の練習の成果に、観客からは盛んに拍手が送られたり、「花」があがったりと盛り上がりを見せていました。

地域の声を行政に



役場委員会室で4月17日、行政連絡員会議が開かれ、各課長が今年度の事業などについて説明しました。行政連絡員からは歳出削減だけでなくプラスになるものも考えてほしいというような、さまざまな意見が出されました。

収納の確保を



納税貯蓄組合連合会定例総会が4月26日、中央公民館で行われ、各地区の組合長33名が出席しました。総会の中で、連合会長表彰や連合会長記念品が贈呈されたほか、18年度の事業計画や収支予算、18・19年度の新役員について審議されました。

今年度もスタート!



4月19日、中央公民館で今年度も子育てホットランドが始まりました。今回は5組11人の親子が参加し、絵本や紙芝居、エプロンシアター*で楽しい時間を過ごしていました。次回は6月23日に開催される予定です。
*胸当てエプロンを舞台にポケットから登場する人形劇のことです。

Food and Cooking

「食べ物と料理教室」

デービットさんの
国際交流コーナー

日本では「食欲の秋」という表現があります。しかし、秋の食欲は今の5月で頑張った分によってできる収穫から生じることは間違いないです。僕が見たかぎり、日本人は食べ物に対してとても興味を持っているようです。いつでもテレビをつけてみると、食べ物の番組を簡単に見つけることができます。「ゴチバトル」でも、「どっちの料理」でも、「今日の料理」であっても、食べ物の番組があふれている感じです。もう日本ではやっていませんが、いろんな言葉に吹き替えしている「料理の鉄人」が世界中で有名になっています。

僕は腕のいいコックとは言えませんが、自分の料理を食べてお腹をこわして、死ぬことはありません。高校の頃、母がアルバイトしていたので、家では「最初に学校から帰ってくる人は、その晩の食事係だ」という決まりがありました。ですから、僕の番が少なくありませんでした。美味しい食事もありましたが、美味しくないのであります。その時は知りませんでしたが、この前、母が「焼きウサギとコーン・ブレッド（とうもろこしの粉で作ったパン）を調理したその晩は最悪だった」と話してくれました。

この頃料理を作るチャンスがあまりありませんが、僕は料理が好きです。妻は料理が大好きなので、なかなかガス台の前に立たせてくれないです。料理ではなく、僕は皿洗いの担当になっているようです。機会があれば、ケーキやクッキーなどの甘い物を作ることが得意です。最近、パンも挑戦してまあまあよかったです。朝食になるもの（ホットケーキ、ワッフルなど）や、スープにもちょっと自信があります。

6月から村の公民館で「国際交流料理教室」を開催します。この教室は毎月1回、日曜日に開いて「非日本料理」を参加者と一緒に作ります。皆で、僕が子供の頃に食べた物も最近覚えた物も作ります。たまに、ちょっと特別な材料を使いますが、ほとんどは日本で日常的に手配できる物を使いたいと思います。食料などの材料をかうので、毎回700円程度の参加費を集める予定です。

この教室の目的は料理を学ぶことだけではなく、楽しく過ごすことでもあります。田舎館村の皆さんに数多く会うと同時に、少しでもアメリカや外国の料理について教えていけたらと思います。クラスは全部日本語で教えますので、遠慮なく参加してください。ウサギ料理はしませんから、安心して来てください!!

英文の方も読んでみてください。(内容は上の文と同じです。)

In Japan, autumn is the time for strong appetites. But the work done in May makes for a bountiful harvest that then results in strong fall appetites. Japanese people have a fascination with food. Turn on the television and you can find a food program. Whether it be 'Gochi Battle', 'Which Food?', or 'Today's Cooking', the airways are full of them. Although no longer shown in Japan, translated versions of Iron Chef are famous all over the world.

I can't claim to be a good cook, but on the other hand, I won't die from my own cooking either. When I was in high school, my mother had a job, so our family rule was, the first person home from school has to make that evening's dinner. That was often me. Some of the meals were good, however, some were not. I didn't know it at the time, but my mother recently told me that the meal of fried rabbit and corn bread was pretty bad.

I don't have much chance these days, but I do enjoy cooking. My wife really likes cooking and doesn't let me stand behind the stove very often. Rather, I am in charge of washing dishes. That said, when I get the chance, I'm pretty good at cooking sweets, cakes and cookies. Recently I have tried to make bread too, which turned out pretty good. I have some confidence with breakfast foods (like pancakes and waffles) and soups too.

Beginning in June, I will be starting an "International Exchange Cooking Class" at the Community Center. We will meet about once a month on a Sunday and together make "non-Japanese food". Some will be food I ate growing up, others will be things I have learned since then. Occasionally we will use special ingredients, but most of the time we will use everyday products available here. There will be a participation fee to cover expenses, probably about 700 yen per time.

The objective of the class is both learning and fun. I want to meet many people and, at the same time, hope to teach people about U.S. and other nations' food. The class will be taught all in Japanese so don't hesitate to attend. Rest assured, we won't be making rabbit!! So please come!

国際交流料理教室を開催します

毎月1回、いろいろな国の料理を国際交流員のデービットさんが楽しく教えてくれます! 第1回目のメニューは「ポテトサラダ」「ビール揚げチキン」「バナナパイ」です。ふるってご参加ください。

■日 時／平成18年6月11日(日) 10:00~13:00

■場 所／中央公民館調理室

■対 象／高校生以上(先着20名まで)

■参加費／700円(当日徴収します)

■申し込み〆切／6月2日(金)

▷申し込み・問い合わせ

／役場総務課企画係 ☎58-2111(内線244)





役場 ☎58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、
各課の内線番号を
お伝え下さい。

産業課だより

緑化推進事業の 募集について

村緑化推進委員会では、5月31日までの日程で「緑の募金」のご協力をお願いいたします。皆様から寄せられたご好意は、様々な森林・緑づくりに活用するほか、緑化推進

事業を支援します。

活動の内容は、公園などの公共施設や身近な環境の整備、苗木などの配布、植樹祭の開催、シンポジウムなど緑化に関する事業及び普及啓発活動を行う団体やグループに事業費の一部助成を行っています。

▽募集期間/6月30日(金)

▽問い合わせ/産業課商工労働係(内線143)

■平成17年度助成内容実績

団体名	事業内容
桜舞くらぶ田舎館	弥生の里敷地内に桜を記念植樹
八反田集落	道路歩道の環境整備
大袋集落	平川河川敷の環境整備
前田屋敷集落	神社と公園の樹木の手入れ・植栽等
村内小中学校	校内花壇等の緑地環境整備
埋蔵文化財センター	垂柳遺跡内の環境整備

厚生課だより

「平成18年度いなかだて健康 こよみ」記載内容変更について

田舎館村に住所を有する乳幼児等は、指定医療機関で定期予防接種(三種混合、麻疹及び風しん)すると、公費負担になります。

平成18年度、はなぞの小児科クリニック(黒石市)を指定医療機関に追加し、「健康こよみ」に掲載しましたが、はなぞの小児科クリニックより、定期予防接種の対象者を黒石市に住所を有する者に限る旨の連絡がありました。したがって、公費負担で予防接種できませんのでご注意ください。

▽問い合わせ/厚生課環境衛生係(内線152、153)

住民課だより

特設相談所(人権、行政) の開設について

「人権擁護委員の日」(6月1日)にちなみ、いろいろな

悩みごと、困りごとについて、人権擁護委員が無料でご相談をお受けいたします。また、秘密は絶対を守りますので、ご安心ください。

■日時/6月1日(木)
午前9時~正午まで

■場所/役場1階相談室

▽問い合わせ/住民課住民係(内線165)

その他

「法務局なんでも 相談所」開設

青森地方法務局弘前支局、弘前人権擁護委員協議会では、6月1日の「人権擁護委員の日」にちなんで、公証人、司法書士会、土地家屋調査士会の協力で「法務局なんでも相談所」を開設いたします。

相談は無料、秘密は厳守いたしますので、土地や建物の登記や遺言に関する問題、供託・戸籍の問題、近隣・家庭・学校・職場の問題、子どもに関する悩みごとなど、また、どこに相談したらよいかわからないとお困りの方はお気軽にお越し下さい。

▽日時/6月3日(土)
10時~15時

▽場所/青森地方法務局弘前支局2階会議室

▽問い合わせ/青森地方法務局弘前支局総務課
☎26-1150

労災保険のご相談を

(財)労災年金福祉協会では、労災補償全般に関する各種相談に応じています。

労災保険のことなら何でもご相談ください。

労災の年金・介護・生活問題・心配ごと。仕事の疲れからくる健康・精神的悩みなど「過労死」等の相談にもご利用ください。

相談は常時受け付けています。秘密は厳守、相談は無料です。

▽問い合わせ/
(財)労災年金福祉協会青森労災年金相談所
☎030-0861
青森市長島二丁目10番4号
ヤマウビル1階
☎017-734-7571

計量器定期検査のお知らせ

計量器（はかり）の検査を次の日時及び場所で行います。この検査を受けないと他の日、県計量検定所までおいでを願うこととなり、あるいは処罰を受ける場合もあります。必ず受検して下さい。

月 日	時 間	場 所
6月22日(木)	午前10時～正午	津軽みなみ農協西支所
	午後1時～午後2時半	津軽みなみ農協光田寺支所
23日(金)	午前10時～正午	田舎館村民体育館
	午後1時～午後2時	

- ※当日は検査手数料をお持ちください。
- ※持ち運び困難なもの、また据付けられているものについては、事前に産業課にご連絡ください。
- ※現在使用していない場合は、事前に産業課までご連絡ください。

▷問い合わせ/産業課商工労働係(内線143)

給水装置工事事業者指定のお知らせ

新しく給水装置工事事業者として次の業者が指定されましたのでお知らせします。

平成18年3月17日付
阿保住設(黒石市)
 ☎54-8359

平成18年4月17日付
株サンレイ(弘前市)
 ☎87-6278

行政相談委員について

●行政相談委員とは

…行政相談委員は、総務大臣が行政相談委員法に基づき、民間有識者の中から委嘱しています。(無報酬のボランティアです)

●行政相談委員は身近な相談相手

…行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、各市町村に原則として1名は配置されており(青森県内84名)、自宅のほか、役場相談室で月1回定期的に相談を受け付け、助言や関係機関への通知を行っています。本村の行政相談委員は葛西幸男氏(大根子☎58-2393)です。

●相談内容は

…①道路 ②年金、医療保険 ③老人保健・福祉 ④交通安全 ⑤郵便・貯金・簡易保険など国の行政全般

●総務省行政評価局がバックアップします

…行政相談員が受けた事案の中で、①内容が複雑なもの ②委員在住の市町村以外のもの ③同種・類似の苦情の発生が予想される問題について、行政制度・運営の改善が必要なものは、青森行政評価事務所(☎0570-090110)がバックアップして解決を図ります。



自衛官募集!

【2等陸・海・空士】

- 資格/18歳以上27歳未満の男子
- 受付期間/平成18年5月26日(金)まで
- 試験日/平成18年6月4日(日)
- 試験場所/青森駐屯地
(青森市大字浪館字近野45)

▷問い合わせ/〒036-8093
 弘前市城東中央3丁目9-19
 自衛隊青森地方連絡部弘前募集事務所
 ☎27-3871

「冬の農業(ハウスの有効利用)」を希望する農家を募集します!

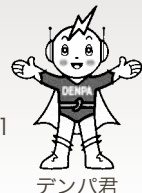
冬期間における未利用のハウスに補助制度等を活用し、内張カーテンを付けてハウスの有効利用を行い、冬の農業に取り組む農家を募集します。ただし、フィルムのみは対象外の予定です。募集期間は、6月末日までとします。

▷申し込み・問い合わせ/
 役場産業課☎58-2111(内線142)
 津軽みなみ農協営農センター
 ☎58-3638
 田舎館農産物等販売友の会
 (代表 工藤まで☎58-2711)

総務省からののお知らせ

6月1日～10日までは「電波利用保護旬間」です。目に見えなくても、不法電波は私たちの暮らしや社会の迷惑です。電波はみんなの財産です。「不法無線局」をなくし、正しく電波を使いましょう。

▷問い合わせ/
 総務省東北総合
 通信局相談窓口
 ☎022-221-0641



人口と世帯

(平成18年4月末日現在)

男 4,205人(+2)
女 4,605人(+7)
計 8,810人(+9)
世帯数 2,528世帯(+3)

()は前月との比較

県内の交通事故概況

(4月末日現在)

()は1月からの累計

	4月	
	県内	村内
件数	462 (2,455)	6 (24)
死者	5 (17)	0 (0)
傷者	692 (3,223)	9 (27)

FMジャイゴウェーブ
(平日お昼12時ころ)
でも放送します!

Happy Birthday

5月生まれのおともだち

和泉



岩間 舜くん

平成17年5月2日生
父…公一さん 母…智子さん
「歌を聞くと踊りだします。これからも元気いっぱい育てね!」

大袋



葛西 慎司くん

平成15年5月4日生
父…誠司さん 母…まゆみさん
「ボウケンジャーが大好き!」

※広報では、6月生まれのお子さんの写真を募集中です。(5月22日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④両親の氏名 ⑤コメントなどを書いて、役場総務課企画係まで郵送またはご持参下さい。

第14回 田植え体験ツアーに参加しませんか?


今年も巨大な田んぼにアートを描きます! 今年の絵柄は俵屋宗達の「風神雷神図屏風」です。今年はさらに稲の色を3色から4色に増やしてパワーアップ! 芸術作品の制作にふるってご参加ください。

■日時 / 5月28日(日)
9:30~(受付9:00~)

■場所 / 田舎館村役場東側水田

■参加料 / 無料(昼食付)

■申込締切 / 5月19日(金)



▷問い合わせ / 田舎館村むらおこし推進協議会
(役場産業課商工労働係) ☎58-2111 (内線143)

戸籍の窓

3/21 ~ 4/20 受付

本村に現住所のある方を掲載しております。敬称略

お誕生おめでとうございます

工藤 育心(真恵) 田舎館
一戸 快基(恵子) 川部
工藤 貴満(健) 田舎館

ご結婚おめでとうございます

工藤 貴満(健) 田舎館
工藤 貴満(健) 田舎館
葛西 健一(誠) 川部
野宮 恭子(恵子) 川部
工藤 壯史(恵子) 川部
一戸 友里(恵子) 川部
渡邊 剛(恵子) 川部
鈴木美喜子(恵子) 川部

山前 哲学(哲) 弘前市
小野 精子(子) 弘前市
葛西 祐禎(禎) 大川市
葛西 祐美(美) 大川市
村上 祐一(一) 大川市
岩淵 美登里(里) 平川市

おくやみ申し上げます

高前 樋(樋) 弘前市
高前 樋(樋) 弘前市
前田 敷(敷) 高前市
高前 樋(樋) 高前市
前田 敷(敷) 高前市
川部 樋(樋) 川部
大根 子(子) 大根市
八反 田(田) 八反市
川部 樋(樋) 川部
高前 樋(樋) 高前市
高前 樋(樋) 高前市
畑中 敷(敷) 畑中町
前田 敷(敷) 前田町

今月の題字



名前: 岩谷美紀子さん
学校: 光田寺小学校6年
地区: 堂野前
一言: 本を読むのが好きなので、国語が得意です。でも算数が苦手なので、もっと頑張りたいです。

あとかき

今年4月で広報を担当して3年目に突入しました。ない文章力をフルに発揮して書いているつもりですが…。読んで頂いている皆さん、今年度もお付き合いください。